

令和4年度第1回大府市防災会議 議事録

日 時：令和5年1月27日（金）
10時00分～10時40分
場 所：大府市役所 全員協議会室

【 出席者 】()内は代理者

会 長：岡村秀人：大府市長

委 員：山内健次：大府市副市長、川村正人：知多県民事務所、神谷孝明：知多建設事務所、早川元博：東海警察署（野倉）、阪野嘉代子：大府市健康未来部担当部長、酒本博文：陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊（田橋）、中倉謙二：大府市消防長（山口）、西脇香織：大府市消防団吉田分団、平見舞子：共和東自主防災会、濱口宗久：中部電力パワーグリッド（株）緑営業所（田中）、横井康人：東邦ガス（株）東海営業所、鈴木重明：西日本電信電話株式会社東海支店（小澤）、酒井佳恵：知多メディアネットワーク（株）、安藤あゆみ：あいち知多農業協同組合大府事業部、山口早苗：おおぶ防災ボランティア、寺島 恵：DAIWA 防災学習センター

防災助言者：横田 崇：愛知工業大学工学部土木工学科教授

本部員：新美光良：企画政策部長（太田）、玉村雅幸：総務部長、向井太志：総務部参事、信田光隆：市民協働部長、猪飼健祐：福祉部長（長坂）、中村 浩：健康未来部長、伊藤宏和：都市整備部長、松浦元彦：都市整備担当部長、寺島晴彦：産業振興部長、近藤重基：水と緑の部長、白濱 久：会計管理者、浅田岩男：教育部長、鈴置繁雄：議会事務局長

事務局：近藤真一：危機管理課長、小原教寛：危機管理課防災危機管理係長、平林大輔：危機管理課防災危機管理係主査、平田 建：危機管理課防災危機管理係防災専門員、深谷一紀：水緑公園課長

欠席者：山崎千佳：知多保健所、宮島年夫：大府市教育長、森下俊哉：大府市医師団、深谷多恵子：大府商工会議所、池田美代子：日赤奉仕団

傍聴者：なし

議事

● 司会 危機管理課長

● 議長 会長

1 会長あいさつ

ご多忙のところ大府市防災会議にご出席いただきありがとうございます。

本市では、南海トラフ巨大地震や台風等の災害に備え、様々な事業を実施しており、大規模災害時に避難所となる市内全小中学校の体育館へのLPガスを活用した空調機の配備が全て完了しました。この他、非常用電源として活用可能な電気自動車の公用車への導入や災害時の大規模停電に対応した電源供給を目的として、民間事業者が保有する電気自動車等の貸与について協定を締結しました。更には、防災情報をプッシュ型で配信できる「防災情報アプリ」の導入も進めており、既存の同報無線等と併せて情報伝達手段を多重化することで、高齢者を始め、視覚・聴覚障がい者や外国人等へ配慮し、確実に情報伝達ができる手段を構築してまいります。

本日の議題には、地震や風水害対策について、重要な計画となります地域防災計画や水防計画の見直しがありますので、ご審議をお願いいたします。

災害に強い安心・安全なまちづくりのため、日々の備えを万全なものとし、本日お集まりの防災関係機関の皆様方との連携をより緊密にして、防災対策を進めてまいりますので、よろしく申し上げます。

2 報告事項

(1) 令和4年度防災事業報告について(資料No. 1-1、1-2)

資料No. 1-1、1-2に基づき、事務局及び関係本部員から、防災事業実績について説明

【質疑】

なし

3 協議事項

(1) 大府市地域防災計画の修正について(資料No. 2-1、2-2、2-3)

資料No. 2-1、2-2、2-3に基づき、事務局から大府市地域防災計画の修正について説明

【質疑】

【委員】

今年度の実施状況と関係しますが、消防団員等が参加した防災教育について、来年度の計画はありますか。

【事務局】

消防団員等の児童への防災教育参加は、例年「ぼうさい体験ラリー」に参加していただいていたのですが、新型コロナウイルス感染症拡大により、消防団員の派遣を中止していたしましたので、次年度以降は、派遣が可能であれば参加を依頼します。

【会長】

本件について、ご承認にご異議無いようですので、協議事項（１）については、ご承認いただいたものと認めます。

（２）大府市水防計画の改正について（資料 No. 3 - 1、3 - 2、3 - 3）

資料 No. 3 - 1、3 - 2、3 - 3 に基づき、事務局から大府市水防計画の改正について説明

【質疑】

なし

【会長】

本件について、ご承認にご異議無いようですので、協議事項（２）については、ご承認いただいたものと認めます。

4 防災助言者あいさつ

大府市では、様々な防災活動が、積極的に行われていることを改めて確認しました。防災啓発活動が地域の方も含めて実施されておりますので、今後も啓発に努めていただきたいと考えております。

今後、南海トラフ巨大地震や直下型地震への具体的な対策の推進、日本各地では、風水害が発生しており、どこで発生してもおかしくない状況であるため、災害への対策について、住民の方が率先して避難できる計画づくりを進めていただきたいと思います。

具体的な方法や取組みについては、今後、話し合いができればと思いますので、今後ともよろしく申し上げます。

（閉会）